

授業科目名	学習指導論
科目番号	CB23021
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	秋AB 金5,6
担当教員	樋口 直宏
授業概要	授業を構成する要素や、主要な教授法と形態等について研究しながら、教育方法の基礎理論について講義する。具体的には、小学校の実践例を中心に上げながら、授業の設計や教材、教育機器、指導技術や学習形態等について考える。
備考	対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	専門コンピテンス「2.教育学の基礎的体系的知識」「3.教育学における総合的思考力」に関連する。
授業の到達目標（学修成果）	学習指導の原理と方法に関する基礎的知識とともに、授業づくりおよび学習指導案の作成法について習得できるようになる。授業における情報処理および教材の活用方法について学習することを通じて、教育方法学に関する基礎的な知見を習得できるようになる。
授業計画	<p>第1回 資質・能力を育成するための教育方法の在り方(主体的・対話的で深い学びの実現)</p> <p>第2回 学習指導の原理(問題解決学習、系統学習、発見学習)</p> <p>第3回 学習論(動機づけ、適性処遇交互作用、教師期待効果)</p> <p>第4回 学力論(学力の概念、学力論争)</p> <p>第5回 学力論(国際的な学力調査、全国学力・学習状況調査)</p> <p>第6回 学習指導の形態(一斉教授、小集団学習と学級集団づくり、個別学習)</p> <p>第7回 指導技術の基礎(話法と発問、話し合い、板書とノート)</p> <p>第8回 教材と学習環境(教材と教具、教科書、教室環境、オープンスクール)</p> <p>第9回 教師の実践的知識(教師の知識研究、授業における教師の意思決定、教授学的信念)</p> <p>第10回 授業づくり(指導目標、単元計画、教材研究)</p> <p>第11回 学習指導案(学習指導案の実例および作成)</p> <p>第12回 授業分析の方法(伝統的な授業分析法、定量的授業分析法、質的授業分析法)</p> <p>第13回 授業研究(刺激回想法、授業研究の実際)</p> <p>第14回 情報機器の活用(視聴覚教育とメディア、教育映像)</p> <p>第15回 ICT教育(学習ソフト、コンピュータを用いた授業実践)</p> <p>第16回 情報活用能力の育成(教育メディアに関する研修、情報モラル、メディアリテラシー)</p> <p>第17回 評価の方法(指導要録と通知表・調査書)</p> <p>第18回 教育評価(ブルーム理論と到達度評価、ポートフォリオ評価)</p> <p>第19回 学校現場における実践事例(授業のVTR分析)</p> <p>第20回 まとめ</p>
履修条件	
成績評価方法	レポート50%、毎回のコメントシート50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(70%)と演習(30%)を併用する。 指定した教科書の該当箇所を、事前に読んでおくこと。
教材・参考文献・配付	1. 樋口直宏、牛尾直行、林尚示(編著),『実践に活かす教育課程論・教育の方法と技

資料等	術論』(学事出版)
オフィスアワー等(連絡先含む)	事前連絡のうえ、調整する。 nhiguchi at human.tsukuba.ac.jp
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	初等教育学コース教職科目でもあるので、学校種にとらわれず多様な事例を扱う。
他の授業科目との関連	CB23222 学習指導論演習
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	学習指導, 授業分析, 学力, 教育方法